

# 江戸時代から続く 王子町伝統の舞



※令和元年9月26日撮影



## かねおどり 王子町鉦踊保存会

「王子町鉦踊り」は鉦や締太鼓のリズムに合わせて踊る王子町の伝統行事。用水路の開通と開田を祝い、1753年に地域住民により始められました。現在は五穀豊穡や家内安全などを願って、毎年旧暦の8月28日に和田井堰公園で行われており、休日の際は子どもたちも踊りに参加します。今年4月には、260年以上にわたり伝統行事を守り続けてきた功績が認められ、県の指定無形民俗文化財に指定されました。保存会の会員は20～90代の幅広い世代。山藺謙一会長は、7年前から鹿屋小学校で「王子町鉦踊り」についての出前授業も行っており、「もっと多くの若い世代の人に参加してもらい、これからも踊りを伝承し続けていきたい」と話しました。



踊り手の周りを囲むように踊る「鳥舞」は全国でも珍しいといえます。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年の「王子町鉦踊り」は中止となりました。

## CONTENTS / 目次

広報かのや No.352 September 2020

- 04 特集  
一人ひとりの行動が未来を変える  
～私たちの身近にあるSDGs～
- 10 温故写新/カノヤタイムトラベル
- 11 夢のかけはし「大倉 一真さん」
- 12 新型コロナウイルス感染症に伴う支援
- 14 農業の「これから」を考えた支援窓口
- 15 開始100年目の国勢調査はじまります
- 16 みんなのHot News /  
知って役立つ情報掲示板
- 19 輝け! ジュウダイ/おしごとの時間
- 20 市民のひろば
- 21 ココde チャレンジ
- 22 休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 24 プレゼント・映画情報

### ・「新しい生活様式」を心掛けましょう・

感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保



②マスクの着用



③手洗い



### 今月のカバー



### 秋風に揺れる稲穂

農業には「食料の供給」という重要な役割のほか、雇用の創出や体験学習などの学びの場といった様々な側面があります。これらは普段何気なく行われていることですが、実は世界の様々な問題を解決することにもつながっています。今号の特集は「SDGs」。自分と世界とのつながりについて考えてみましょう。